

# ぶらり両国街歩きツアー

どなたでも  
参加できます!

※期間中は毎日催行 ※荒天中止

春 2019年  
4月1日~6月16日

秋 2019年  
9月8日~12月15日

集合 両国観光案内所 (両国-江戸NOREN 1F) 参加費 お一人様500円 定員 各コース15名  
お問合せ 墨田区観光協会 ☎03-5608-6951 FAX:03-5608-7130 sumida@visit-sumida.jp  
※その他オリジナルコースのご依頼もお受けしております。

・開拓史と元禄文化をたどる・

## 両国北斎コース

華やかな江戸文化を色濃く残す両国。浮世絵、神社、庭園など、多面的にお江戸両国を発見できるコースです。

浮世絵といえば、世界の画家に大きな影響を与えた「葛飾北斎」が有名です。実は北斎は墨田区で生まれ、90年のその生涯のほとんどをここで暮らしました。北斎生誕の地をはじめ、北斎ゆかりの地を訪ねます。北斎が描いたすみだの名所を紹介する案内板にもご注目ください。

両国周辺には、由緒ある神社も数多くあります。そのひとつ「野見宿禰神社」は、相撲の神様といわれる野見宿禰を祀る神社で、歴代横綱の石碑があり、横綱に昇進した力士の土俵入りが行われることでも有名です。

「旧安田庭園」は、元禄年間(1688~1703)に築造されたと伝えられる大名庭園。隅田川の水を引いた汐入回遊式庭園として整備されました。今なお優雅な雰囲気はそのまま、人々の憩いのスポットとなっています。

関東大震災や東京大空襲の貴重な資料がある「横網町公園」も訪ねます。



旧安田庭園

徳山稲荷神社

各所に設置されている北斎案内板



北斎が描いた両国橋の賑わい。葛飾北斎「新板浮世絵両国橋夕涼火見物之図」すみだ北斎美術館蔵

・元禄から明治の両国を歩く・

## 両国歴史コース

明暦3年(1657)年、「明暦の大火」が発生。江戸城天守閣をはじめ、江戸の大半を焼き尽くしました。死者数は3万人とも10万人ともいわれます。この大火災をきっかけに、武家屋敷や寺社は移転、江戸の都市整備が行われました。人々の命を守るために隅田川には両国橋が架けられ、両国橋のもとには火除地(両国広小路)が設けられました。

こうして両国の町が生まれ、賑わいを増していきます。両国は、江戸庶民文化の発祥地だったのです。

江戸時代の面影は、明暦の大火による焼死者を葬った「回向院」や、江戸時代に大人気だった力士たちがいた「相撲部屋」、赤穂義士の討入で知られる「吉良邸跡」などで感じられることでしょう。

さらに幕末の江戸を守った勝海舟の生誕地や、近代文学を切り開いた芥川龍之介生育の地など、元禄から明治までの両国に残る歴史の転換点を訪ねます。

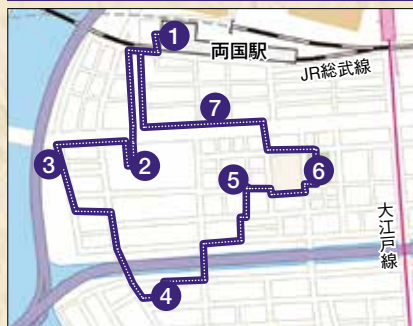
回向院の開運スポット「鼠小僧の墓」や、吉良邸内の「首洗いの井戸」などの興味深いスポットも盛りだくさんです。

### 両国北斎コース 10:30出発



- 1 両国観光案内所
- 2 旧安田庭園
- 3 横網町公園
- 4 徳山稲荷神社
- 5 八角部屋・錦戸部屋前
- 6 葛飾北斎生誕の地
- 6 津軽上屋敷跡
- 7 江戸東京博物館

### 両国歴史コース 13:30出発



- 1 両国観光案内所
- 2 回向院
- 3 旧両国橋・広小路跡
- 4 江島杉山神社
- 5 吉良邸跡
- 6 勝海舟生誕地
- 7 芥川龍之介生育の地
- 1 両国観光案内所



江戸の義賊・鼠小僧の墓がある回向院



江島杉山神社



旧両国橋・広小路跡



勝海舟生誕地



赤穂義士の討入で知られる吉良邸跡